

まちづくり・地域づくりに関するフォーラム

「地域づくり・資源開発をすすめるには」



会場：APイノゲート大阪
(JR大阪駅西口直結)
※オンラインでの参加も可能です



会場は
こちら

開催日時

2025.11.18 火
13:30 ~ 17:00

会場受付開始 13:00 ~
オンライン受付開始 13:25 ~

参加方法

参加費無料

会場(100名) / オンライン(500名)

※先着順にて定員に達し次第締切

人口減少に伴い、あらゆるセクターのサービス提供機能が低下する中、福祉・介護、交通、農業、教育など、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現が必要とされています。

介護保険制度においても、令和6年度の地域支援事業実施要綱の改正によって、生活支援体制整備事業に「住民参画・官民連携推進事業」が創設され、生活支援コーディネーターによる地域住民と地域の多様な主体との連携をさらに推進することになりました。

本フォーラムでは、これらを背景に、地域共生、分野横断、官民協働、多職種連携等から生まれた事例や制度を学びます。

対象者

府県、市町村職員（高齢福祉・地域振興・交通の各担当等）、
地域包括支援センター職員、生活支援コーディネーター、
地域づくりに関わる幅広い関係者等

時間	テーマ・講師
13:30 ～ 13:35	挨拶／事務局
13:35 ～ 14:05 (30分)	基調講演 「地域包括ケアシステムの構築から地域共生社会の実現へ」 蒲原基道氏／日本社会事業大学学長室社会福祉研修センター 客員教授 厚生労働省元事務次官
14:05 ～ 14:25 (20分)	制度解説 「地域支援事業を活用した地域づくり・資源開発」 服部真治／株式会社 日本能率協会総合研究所社会イノベーション研究事業本部 福祉・医療・労働政策研究部 主幹研究員
14:25 ～ 14:45 (20分)	特別講演① 「懐かしくて新しい世界を、福祉と交通の更なる連携から」 星 明彦氏／国土交通省総合政策局モビリティサービス推進課 課長
14:45 ～ 15:05 (20分)	講演① 「外出支援サービス“ちょいのり”からその先の展開へ」 玉島正雄氏／兵庫県豊岡市健康福祉部高年介護課 参事
15:05 ～ 15:20 (15分)	休憩
15:20 ～ 15:40 (20分)	特別講演② 「介護分野における経済産業省の取組 ～『産福共創』 高齢者・介護関連サービスの振興～」 小野聡志氏／経済産業省 商務・サービスグループヘルスケア産業課 企画官
15:40 ～ 16:00 (20分)	講演② 「高齢者が能動的にセルフマネジメントを実施したくなる 『てくポ』の開発プロセス」 遠山陽介氏／株式会社ベスブラ 代表取締役
16:00 ～ 16:20 (20分)	講演③ 「サービス活動Cに関わるリハビリ専門職からみた地域に必要な通いの場とは？」 山田隆司氏／医療法人河北会 河北病院 リハビリテーション科技師長 医療法人河北会 リハビリデイ河北 理学療法士
16:20 ～ 16:50 (30分)	パネルディスカッション「多様な参加をどう実現し、地域資源を開発し育てていくのか」 進行：服部真治 パネリスト：蒲原基道氏、星 明彦氏、玉島正雄氏、小野聡志氏、遠山陽介氏、山田隆司氏
16:50 ～ 17:00	挨拶／事務局

● AP イノゲート大阪会場にてご参加の皆様へ

閉会后 30 分間を交流タイムとします。名刺交換や講師に直接お話ししたい方は、そのまま会場にお残りください。

※本フォーラムは、株式会社日本能率協会総合研究所が、厚生労働省の令和7年度老人保健健康増進等事業「市町村個別支援の評価分析及び支援体制の強化に関する事業」の採択を受け実施するものです。

企画サポート：近畿厚生局 運営事務局：株式会社日本能率協会マネジメントセンター